

10月1日から利用開始

市役所と市役所前駅のモノレール連絡通路が開通します

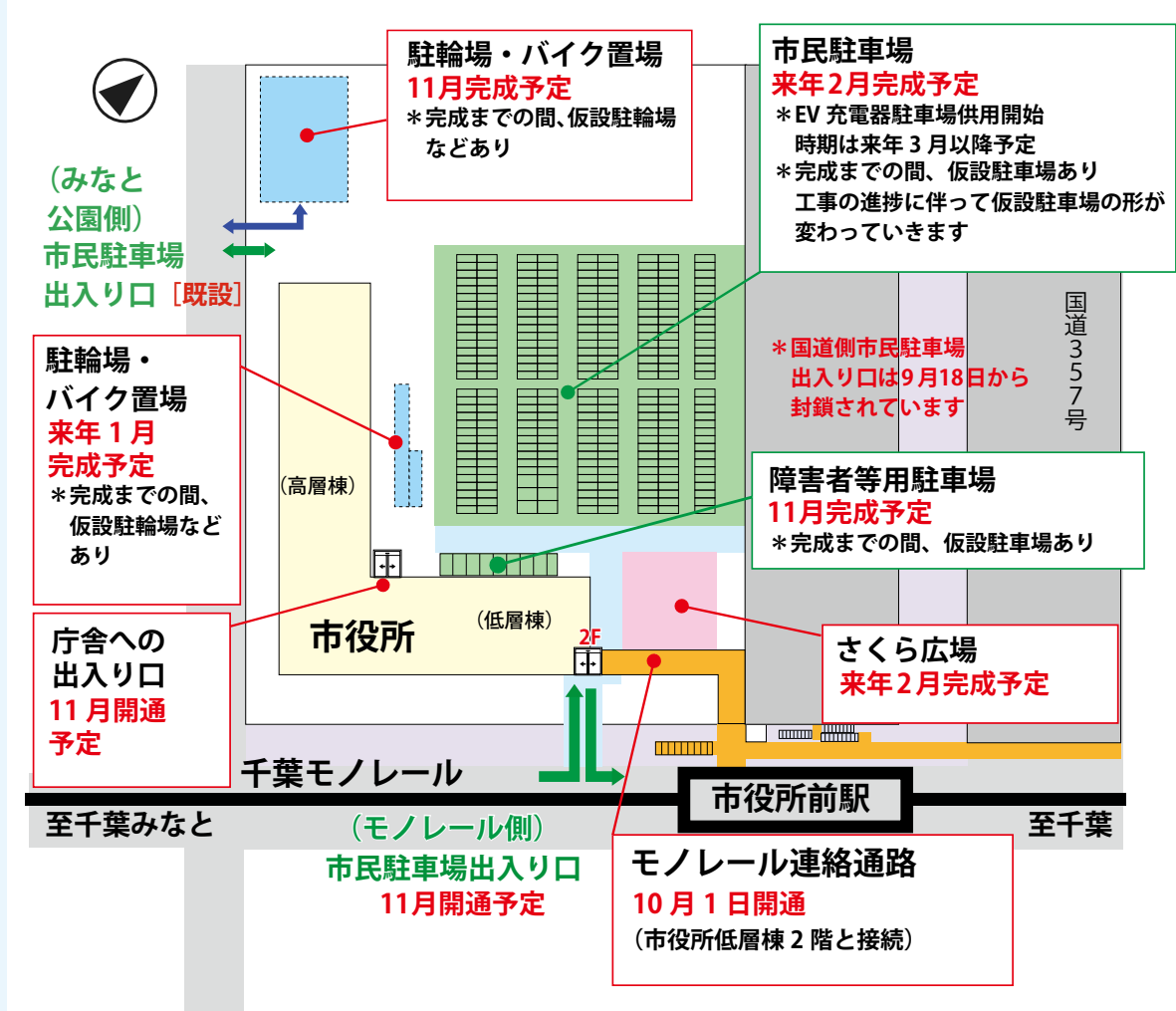
市役所と市役所前駅をつなぐモノレール連絡通路が10月1日(火)から使えるようになります。

これにより、千葉モノレールでお越しの際には、市役所前駅から市役所低層棟2階へ直接アクセスが可能になります。

また、駐車場、駐輪場などの外構整備を進めており、完成次第、使えるようになります。

工事の進捗に伴い、出入り口などが変わります。

詳細については、ホームページにて随時ご案内いたします。 [千葉市役所 新庁舎整備課](#)



モノレール連絡通路



(モノレール側) 市民駐車場出入り口

問新庁舎整備課 ☎245-5628 FAX245-5654



学芸員が選ぶ

今月のイッピン

Nerhol 《Spiraea cantoniensis》

白と黄、緑色のかたちが、ぐにやりと歪むように混ざり合っています。一見すると、抽象画のように見えるこの作品は、田中義久さんと飯田竜太さんによるアーティストデュオNerholの現代アート作品です。本作では、野外で花を撮影した映像から数十枚ほどの画像が選ばれ、それらを紙に出力して重ね、彫られています。ですので、より正確には「写真と彫刻の間」の作品という説明の方がふさわしいかもしれません。花々は撮影の間、風に揺れていたのでしょうか。ある瞬間ではなく、時の流れが表現されています。



2023年 ©Nerhol

本作の作品名は、この植物の学名ですが、コデマリやスズカケという名称はご存じの方も多いことでしょう。また、中国が原産とされ、日本に持ち込まれたことから、コデマリは「帰化植物」とも呼ばれます。Nerholはこれまで「移動」をテーマに、植物だけでなく、人や訪れた土地をリサーチし、さまざまな対象を作品にしてきました。現代に生きる人々が、日々の暮らしの中で気付かないささいな、あるいはすでに忘れてしまった出来事について、作品たちは静かに語りかけてくるようです。



森学芸員

「Nerhol水平線を捲る」(11/4まで)にて展示中です。

問市美術館 ☎221-2311 FAX221-2316

秋のダイヤモンド富士を見よう

ダイヤモンド富士とは、富士山頂に重なった太陽がダイヤのように美しく輝く現象です。市内では、10月13日(日)～22日(火)の10日間にわたり、海越しのダイヤモンド富士を観賞する機会があります。

この機会に、自然の神秘を堪能してみませんか。

市内の主な観賞スポット・見頃



フェスティバルウォーク蘇我

13日(日)16:57 コロコロ
14日(祝)16:55 テッペン
15日(火)16:54 左ダイヤ

千葉ポートタワー

15日(火)16:54 テッペン&コロコロ
16日(水)16:53 左ダイヤ&テッペン
17日(木)16:53 左ダイヤ

ケーズハーバー

15日(火)16:54 テッペン&コロコロ
16日(水)16:53 テッペン
17日(木)16:52 左ダイヤ

いなげの浜

16日(水)16:53 コロコロ
17日(木)16:51 テッペン
18日(金)16:51 左ダイヤ

検見川の浜

18日(金)16:50 テッペン&コロコロ
19日(土)16:49 テッペン
20日(日)16:48 左ダイヤ

幕張の浜

20日(日)16:48 コロコロ
21日(月)16:46 テッペン
22日(火)16:45 左ダイヤ

その他の観賞スポットごとの見頃の時間や周辺イベント情報について詳しくは、[千葉市 ダイヤモンド富士](#)

問観光協会 ☎242-0007 FAX301-0280 (9月30日(月)以降は、☎239-7738 FAX239-7739)